

製造業の逆見本市2019 出展企業エントリーシート

企業名	マクセル株式会社	企業URL	https://www.maxell.co.jp/
業種	エネルギー、産業用部材および電器・コンシューマ製品の製造・販売	資本金	50億円
本社住所	京都府乙訓郡大山崎町大山崎小泉1	昨年度売上	1,506億円 (マクセルホールディングス全体)

① 求めるパートナー像 (どんな企業と協業していきたいか)

- ・品質、コスト、デリバリーで強みがある
- ・国内外の法規制に知見、理解がある
- ・新製品開発を一緒に取り組んでもらえる
- ・開発案件が主体のため目先の取引でなく、中長期的な取引を希望

② 具体的な発注・仕入内容のあるもの (試作・部品加工・組立など)

以下はいずれも現在開発中の製品に適用するための課題材料、または技術になります。
いずれかをご提案できる企業様を探しております。可能性があれば、各技術担当と面談などを進めたいと思います。

1. 水性バインダー

ガラス基材に塗工して熱硬化させる機能性塗料用で、主溶媒は水、アルコール系でこれに混和し、膜成型後熱硬化により高透明、高硬度の膜を作製可能なシラン系のバインダー材料。

- ・膜硬度 (鉛筆硬度) 4H以上
- ・透過率90%以上
- ・膜厚1 μ m未満

の膜をスプレーまたはスリットコーターで塗工し、MAX140 $^{\circ}$ Cで硬化。シラン系に限らず、熱硬化で上記を満たす樹脂であれば検討したい。

2. 高屈折率、低屈折率塗料

特定の光学特性を出すための特殊フィルム用で、以下の屈折率の塗料。

- ・高屈折率塗料：屈折率 1.70~1.90 溶剤系、UV硬化若しくは熱硬化
- ・低屈折率塗料：屈折率 1.20~1.40 溶剤系、UV硬化若しくは熱硬化 (できれば熱硬化)

3. 光学フィルム用親水性ハードコート塗料または添加剤

光学フィルムの最表層で水の接触角を下げられるような超親水性のハードコート剤、若しくはハードコート塗料に添加することにより超親水性を発現できる添加剤。

- ・塗料は出来ればUV硬化アクリル樹脂系の塗料、またはそれに添加可能な添加剤
- ・添加剤の場合、溶剤 (ケトン系、エステル系) に可溶 (できれば添加剤)

4. 塗料充填用フィラー

UVモノマー中に安定分散が可能なナノサイズの微粒子フィラー。

- ・粒子径：~数百nm
- ・モノマー中に安定分散可能、腐食、分解等が起こらない
- ・比重：~3程度
- ・高耐熱性、絶縁体である

5. 高周波(ミリ波)帯域の電波シミュレーション、または測定技術

ミリ波対応の電波吸収体を用いて、電波吸収特性などの性能を評価できる技術(測定委託、測定装置など)。

- ・車載衝突防止レーダー、5G通信などの高周波帯域を想定
- ・干渉源と電波吸収体との位置関係による性能評価
- ・電波吸収体の形状(シート、成形体など)による性能評価
- ・空間電波、近傍界電波の測定

③ 中長期的な事業に関して、パートナーを求めるもの (開発、素材研究、システムなど)

④ その他の募集内容